

令和2年に始まったコロナ禍で私たちの暮らしは、「新しい生活様式」に否応なく慣れ、マスク着用や消毒、黙食、通販、キャッシュレス決済普及等、急激に変化しました。ワクチン接種が始まって感染は終息に向かう気配が見えず、不安な日々が高齢者の生活はどんな風変わったでしょう。ケアマネジャーの芦尾さんに、高齢者や家族と関わりながら見てきた現状をお聴きしました。

芦尾さんの所属するワークケアが新設した地域密着型デイサービス「わーくすケア座間」の開設直前にコロナが流行し始めました。

【介護サービス利用者や利用を検討中の人】

デイサービスに「コロナがうつると困るから休みます」「友人も休むと言っているから休みます」家族からは「デイサービスに行ってコロナをもらってくると困るので、当分休ませます」新規の見学予定者からは「見学をみあわせる」と次々電話が入りました。コロナ患者の増減に合わせて、見学者数も上下しました。ボランティアやサークル活動をしていた方が、活動の場がなくなり外出が減った結果、体力が落ちて転んだという方も出てきました。

かかりつけ医

定期的に通院している病院
頻度の高しかかっている病院
薬をもらっている病院



Aさんのように「かかりつけ医」と日頃からコミュニケーションがとりやすい関係を作っているといざという時に心強いことが分かります。

ワクチン接種も進んできて、少しずつデイサービスの利用も戻り始め、気持ちも上向きになってきたことと思います。自粛していたイベントの3年ぶり開催や、旅行や食事会の機会も増えてきました。まだまだ油断は禁物。

備えあれば憂いなし

第8波（年末から年明けと予測）に備え

- ✓ 食料品3日分
- ✓ 家族間での助け合いの連携
- ✓ かかりつけ医に相談

ケアマネの仕事は最初のサービスにつなぐまでが9割だそうです。望むケアや不安も疑問も細かく担当ケアマネに話しましょう。十分なコミュニケーションで介護生活も過ごしやすくなります。

【コロナの直接的な影響を受けたAさん】

デイサービス・訪問看護を利用していました。同居の家族（二人世帯）がコロナに感染し、濃厚接触者となり生活に大きく支障が生じました。制約がある中、事業所や介護スタッフと相談し出来る限りの工夫で訪問看護の継続とお弁当宅配サービスを追加することにしました。家族が陽性と判明した時点で、重症化し入院となった時の事を想定し、かかりつけ医に相談して濃厚接触者のAさんも一緒に入院できるように病院と話しができていました。Aさんも感染してしまいましたが、幸い二人とも軽症、先のサービスを利用しながら自宅療養で済みました。

芦尾さんからお土産のことは

ピンチの時も
読み方次第で気分を軽く

絶体絶命

いとしきからだ いとしきいのち

芦尾京子さん（介護支援専門員 介護福祉士）
居宅介護支援事業所ワークケア
地域密着型通所介護わ〜くすケア座間
機能訓練としてお仕事をすることで
社会参加できるデイサービス

注意

フィッシング詐欺

こんなメール(ショートメール)は**詐欺**です
国税庁から**重要なお知らせ**、**必ず**お読みください



落ち着いて下さい 絶対に誘導されてはダメ

国税庁、国税局及び税務署では、ショートメッセージやメールにより
国税の納付を求めたり、差押えの執行を予告する事はありません。

不安な時は相談・確認 国税庁 HP <https://www.nta.go.jp/>

座間警察警察 046-256-0110

消費者ホットライン 188

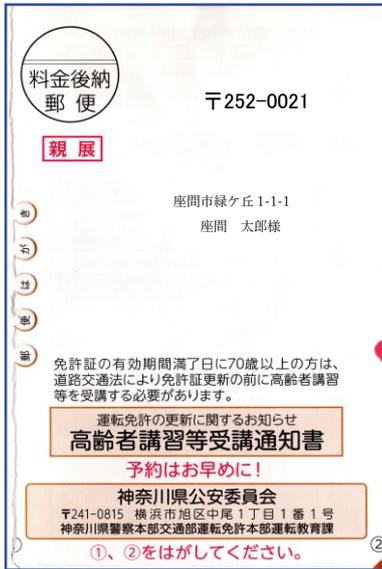
押さない!

ストップ詐欺被害

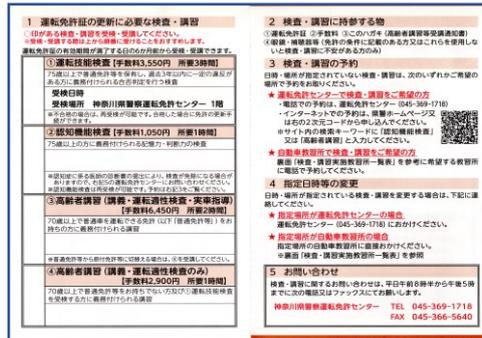
わたしは騙されない!

初めての高齢者講習

運転免許更新時に **70歳を過ぎると**「高齢者講習」の受講が必要



① 対象の方には免許更新期限 **6ヶ月前** に
「**高齢者講習**」のハガキが届きます。



はがすと



② 大変混雑しますので**直ぐ講習の予約**をして受講してください。



③ 誕生日 **1カ月前**に**更新連絡書(お知らせ)**のハガキが届きます。

④ **更新連絡書(お知らせ)**と②で受け取った**高齢者講習修了証明書**を
もって更新に行きます。

※先に交通安全協会で「証紙」を購入してください。写真も撮影できます。

詳しくは

座間警察署 046-256-0110

座間交通安全協会 046-255-2160